



海外研修セミナーから「人材確保」学ぶ

広島県 慈楽福祉会 後藤忠啓

本会広報委員会で、「人材確保」をテーマに特集することとし、「人材確保に関する悩み・工夫」についてご意見をいただいた。ご意見については会報10月号で「人材採用・定着の工夫と魅力ある職場作り」を特集し、その中に掲載されている。

今回はこれに過日実施された海外研修セミナーで学んだことを加えて報告とさせていただきます。

さて、日本でも平成19年7月26日に社会保障審議会福祉部会が「福祉人材確保指針の見直し」を答申し、全国社会福祉施設経営者協議会や全国老人福祉施設協議会でも今や、人材確保をテーマに会議・研修に取り組んでいる。「人手不足倒産」が起こるとも言われ、現に私の周辺でも、訪問事業を廃止したり、通所介護事業の営業日を月曜日から木曜日までと事業縮小をした法人がある。

東京では、10月には再来年の大学卒業生を対象に企業説明会を行っている。

人材獲得戦争は先手必勝ではないだろうか。

【短期戦略】

1 人材採用

- (1) 求人案内は、法人のPRだと思って、想定できるところへ、どしどし求人票を送ろう！→現に、皆さんの施設にも、縁が無いと思われる大学、短大などから求職票が送られてきていると思われる。
- (2) 人脈を駆使することも効果有。転職を考えている人は潜在している。

【中期戦略】

2 育成

優れた人材は、現況下では労働市場に流動していないと受け止め、自ら育てることにエネルギーをしよう！育成・教育は定着にもつながる。

職員の教育プログラムは重要⇔育成プログラムを



モミジ施設内の池

確立しよう！

育成プログラム作成のポイントは、

①人事考課と連動する

本会でやっている人事制度の研修会でも、1年目に到達してほしいレベル、2年目で到達してほしいレベルを明確にしている。

②マニュアルと連動する

段階的に習得してほしい業務、職員像を明らかにする。

これらのことを考慮しながら、独自のプログラム作成を検討する必要があるのではないだろうか。

3 定着の工夫

- (1) カナダでの例：いつでも職に戻れるようにしておくこと。

(2) 慈楽福祉会の例：

平成16年4月から8月にかけて、5か月間で10名の職員が退職する事態が起こった。この内3名は、採用したばかりの職員で、1か月も経たないうちに辞めてしまった。3人とも管理職

や先輩職員が仕事を教えてくれないという不満の言葉を残した。

そこで、試用3か月間の研修体系を考えた。

①最初の1か月間は、事業所内のすべての部署を体験する

②3か月間、2週間に1回面接を行う

新入職員は、何をしたか、どういう思いをしたか、などを行動記録表に記載し、上司がこれに基づいて面接を行う。悩みなども聞いて、有益だと考えている。

③完全チューター制の実施

これらのことによって、平成16年8月以降は、27名の採用で現在も21名が在籍しています。3名はやむを得ない事情で退職しているのですが、実質の定着率は約90%となり、成果があったと考えている。

【長期戦略】

4 魅力ある職場作り

最も重要で難題な課題である。理念をもって、地道に取り組む他はない。

金銭的欲求に応えることは最低必要条件であるが、それ以上に重要なことは、知的欲求に応えること、専門職域化することではないだろうか。

情緒的な「安心、安全」も重要な要素ではないだろうか。つまり、人の関わりが重要と考えている。

(1) 法人

お客様と我々法人、業者も共存・共生しなければならない。

①職員のボランティアリズムには頼れない。

②カナダでは、13時間連続して働いてはいけない。

我々の視察のバス運転手も途中交代した。今後はサービス確保と職員処遇、サービスと労務管理は等しく対応する考えに転換しなければならないのではないだろうか。

③ボランティアの育成・確保

カナダモミジヘルスケアソサエティでは、年間650名のボランティアを受け入れており、その数は常勤職員17名分に相当する、という報告を受けた。試算では年間ではおよそ3万時間の活動と考えられる。これらのボランティアは、ほとんどが施設の関係者であるとのこと。

ボランティアは待っていないで養成しよう!

(2) 組織・団体

魅力ある職場作りは各種関係組織・団体と共同して労働環境の基盤を整えなければならない。

最近、介護福祉士養成学校も定員割れを起こしていると聞く。若者は福祉・介護の職場を卒業後の「魅力ある職場」として考えていない環境にある。法人個別の工夫も必要だが、組織で取り組まないと共倒れの恐れがある。

5 その他

(1) すべての会議・研修などを通じて、職員に理念・目標の浸透を!

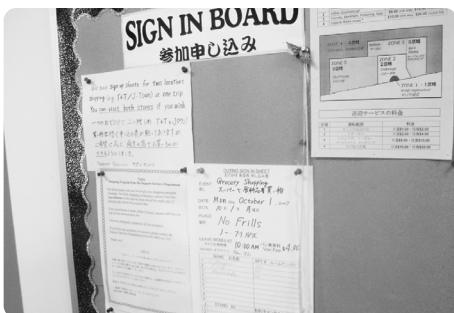
(2) 法人組織、業務の流れを明らかにし、「私の存在」を意識できるようにする。



施設内



施設内の掲示板



施設内の掲示板



カナダ国政府と全カナダ日系人協会との間の合意書
条件は英文も並んで掲示されている